第５号様式（第９条関係）　　（日本産業規格Ａ列４番）

（表面）

県外産業廃棄物の循環的な利用の状況報告書

令和７年　８月　12日

香川県知事　　殿

報告者　住　所　高松市寿町一丁目 4-3
氏　名
日生開発株式会社
代表取締役　立花　治
電話番号　087-822-0591

令和７年４月から６月までの間（令和 7.年第　2　四半期）の県外産業廃棄物の循環的な利用の状況について、香川県における県外産業廃棄物の取扱いに関する条例第 10 条の規定により報告書を提出します。

協議結果通知書又は直前の変更協議結果通知書の交付年月日及び番号			令和２年９月 24 日　　２廃対第　29817-2　号	
事業場の所在地			三豊市高瀬町佐股字青池乙 186 番 31 外５筆	
県外産業廃棄物	一般的な名称		動植物性残渣	
	種類		瓜、酒粕、パンの耳、野菜の残りかす、シュークリーム、ジャム	
	県外排出事業者	氏名又は名称及び代表者の氏名	別紙参照	
		住所又は所在地	別紙参照	
		排出事業場の名称及び所在地	別紙参照	
	搬入状況		搬入年月	搬入量
			令和　７年　４月	動植物性残渣　50.86 t
			令和　７年　５月	動植物性残渣　52.32 t
			令和　７年　６月	動植物性残渣　56.69 t
	保管量		動植物性残渣　０t	
再生品	種類		再生利用（堆肥化）	
	性状		粉状	
	製造量		40 t	

	取引又は出荷の状況	一部出荷済み

（裏面）

循環的な利用に伴い生じた廃棄物	一般的な名称	なし
	種　　類	なし
	性　　状	なし
	発　生　量	なし
	処分方法	なし
	処　分　量	なし
循環利用施設の点検及び検査、放流水の水質検査等の維持管理の状況		搬入協議書に記載事項のとおり
参　考　事　項		

備考

1　毎年１回以上再生品の成分を分析し、その結果を翌年１月から３月までの期間の報告書の再生品の性状の欄に記載してください。

2　県外産業廃棄物の保管量については、当該四半期の末日現在の数量を記載してください。

3　当該四半期に排ガスの性状、放流水の水質等を測定したときは、その測定の状況及び結果を循環利用施設の点検及び検査、放流水の水質検査等の維持管理の状況の欄に記載してください。

4　記載事項のすべてを記載することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付してください。

5　氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができます。

令和7年8月12日

報告期間：令和7年4月～令和7年6月

日生開発株式会社

番号	排出事業者の名称	排出事業者所在地（都道府県名	廃棄物の種類	搬入月			合計	単位
				令和7年4月	令和7年5月	令和7年6月		
1	株式会社飯田フーズ	徳島県	動植物性残渣	0	0	6.15	6.15	t
2	盛田株式会社	徳島県	動植物性残渣	19.66	14.87	14.95	49.48	t
3	プライムデリカ株式会社	愛媛県	動植物性残渣	31.2	37.45	35.59	104.24	t
				50.86	52.32	56.69		